

日本産業・医療ガス協会  
RFタグヘッダーフォーマット仕様書

初版	2009/6/15
2.00版	2010/4/6
2.01版	2012/4/11

RFタグ推進委員会  
ワーキンググループ



## はじめに

本書は、「日本産業・医療ガス協会殿」に於ける、ガス容器管理を目的とした、RFタグのタグヘッダーフォーマットについて記述したものである。

## 【 目 次 】

1. タグヘッダーフォーマット .....	5
2. タグヘッダーフォーマットサンプル .....	7

# 1. タグヘッダーフォーマット

RFタグのヘッダー部のコード規格は、EPCグローバルのGRAI規格に準拠する。

■ GRAI(Global Returnable Asset Identifier)

パレット、クレート、通い箱等サプライチェーン上を移動し、繰り返し利用される資産を識別するためのコード体系

Header	Filter Value	Partition	Company Prefix (企業コード)	Asset Type (資産タイプ)	Serial Number (シリアルナンバー)
8bit	3bit	3bit	30bit	14bit	38bit
00110011(b)※	000(b)※	011(b)※	456036533(d)※		

  

Reserved	資産 タイプ	RFタグ ベンダー番号	RFタグベンダー毎 シリアルナンバー
13Bit	1Bit	6Bit	32Bit
NULL	1	0~63	0 ~ 4,294,967,295

※ (b):2進数表現、(d):10進数表現

<タグヘッダーの資産タイプとシリアルナンバーへ含める情報一覧>

情報項目		Bit長	説明
資産タイプ	Reserved	13	予備領域
	資産タイプ	1	高圧ガス容器として「1」を割り当てる。
シリアル ナンバー	RFタグベンダー番号	6	JIMGAがベンダー毎に割り当てるベンダー番号 (0~63まで発番可能)
	RFタグベンダー毎 シリアルナンバー	32	0 ~ 4,294,967,295 が発番可能 ※管理はRFタグベンダーにて行う。

